

久保 舎己 木版画展

KUBO Sutemi
Woodcuts



ひとがゆく

Our Path

原爆の図 丸木美術館

2023.5.20-6.25

丸木美術館での展覧会に向けてのことば

久保 舎己

私はご覧のようにくたびれた老人です。ステージ4の胆管ガンの診断を受けていますがジツとしておれないのです。ガンの宣告を受ける前、私は2022年7月10日に丸木美術館に展覧会の開催を希望していました。それが実現したのです。ですが、オープニングまで生きていくかどうか分かりませんので、このようなメッセージを作っておきました。

世の中を見ていると政権を握っている保守政党などが数を誇って私利私欲の無責任な政策を行っています。軍備を増強していく一方で命を守る農業、福祉、医療、教育などが軽んじられています。これまでに憲法をかってに解釈、改悪し憲法9条を無視して戦争をする準備をしています。私は何の力もありませんが黙って見過ごせないのです。何故このようなことになったのでしょうか。理由は簡単です戦争を準備する政党を選挙で選んできたからです。また私達市民が政治に無関心という無責任な態度をとり続けてきたからです。私達の国は先の戦争で他国に侵略して殺傷し、破壊してきました。その挙句多くの犠牲者を出して敗戦したわけです。その教訓から多くを学んできたはずでしたが、そうではなかったのです。私が絵による表現を始めてから社会が不穏な傾向に向かう兆しを感じるたびに、その不安感や憂鬱感、焦燥感またその恐れから沸き起こってくるイメージを作品にして来ました。もやもやとした気持ちから何かしなくてはと思ったのです。そんな思いから幾つか作った作品を並べた「私の戦争画展」なるものをこの間、3回やってきました。美術表現による社会批判は本当に無力です、しかし何もしないではいられなかったのです、孤立を恐れず連帯を求めると言った人がいましたが私もそうです。自分のためでもありました。戦争は悪です。絶対に戦争をしてはなりません。自分の命、人の命、皆の命が繋がって人間の社会があるのですから命の大切さを思っほしいのです。命が1番大切です。お金ではありません。この丸木美術館を造られた丸木位里・俊の「原爆の図」は、お二人が共に描かずにはいられないという強い思いから描かれた作品であります。多くの命を一瞬にして奪った原爆の恐ろしさを伝えたい、そして2度とこのような惨劇をくりかえしてはならないという願いがこめられたものだと思います。私は今回の展示に「ひとがゆく」を持ってきました。私の版画作品のテーマは人間とは何か自分とは何かであります、私が生まれて育ったこの世界とその歴史、歩んできた社会と時代は何であったのか、この日本人はどのように歩いてきたのか。そして、その精神構造、集団的無意識や又、残念なことですがよく指摘される没個性、主体性が乏しく自立、自治の出来ない日本の民族性は何処から来て何処へ行くのか、私はこの作品を通じて新たに考えてみたかった、私に明確な答えがあるわけではありませんが、考え続ける他ありません。より良い世の中にしていくのは皆さん一人一人の自由な思索、表現の想像的個性から生まれてくると信じています。確実に新しい遺伝子を持った子供たちに良いバトンを手渡していきたいものだと思います。私の勝手な希望や願望ですがお伝えしておきたいと思いました。ここ丸木美術館が何時までも私達の願い、反戦と平和を発信し続ける生きた美術館であることを望んでいます。

(2023・3・13)

久保 舎己 (くぼ・すてみ)

1948年三重県津市生まれ。66年東京寛永寺坂美術研究所に学ぶ。75年木版画を独学ではじめる。三重を中心に、愛知、東京、新潟などで発表。2018年ドイツ・ブッフハイム美術館で企画展。刊行物に『久保舎己 版画集1977-2012』(ドイツ語/英訳/日本語訳あり)、『ホシヒト ある“個”の軌跡—久保舎己木版画集』(言水制作室)、『雨を喰う人 久保舎己木版画集』(編集・発行人 金子遊)がある。



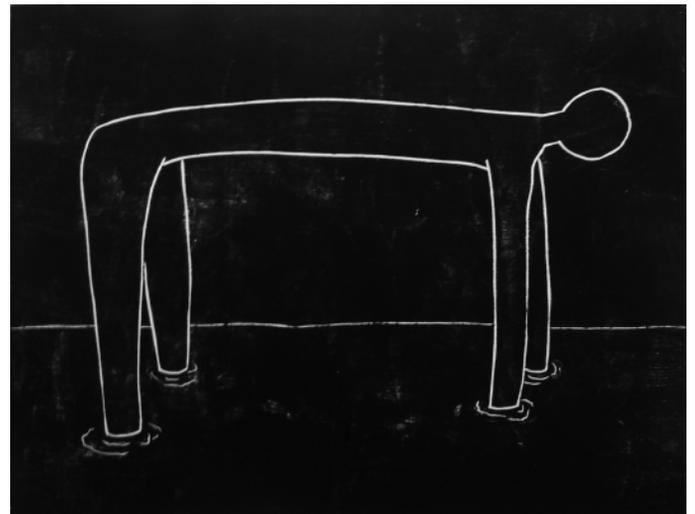
2



3



4



5

久保舎己木版画展 ひとがゆく

2023年5月20日(土) - 6月25日(日)

原爆の図 丸木美術館

埼玉県東松山市下唐子1401 TEL 0493-22-3266 FAX 0493-24-8371

MAIL info@marukigallery.jp WEBSITE https://marukigallery.jp

【開館時間】AM 9:00 - PM 5:00 【休館日】月曜日(月曜祝日の場合は翌平日) 【入館料】一般 900円 中高生または18歳未満 600円 小学生 400円 団体(20名以上)、チラシ持参の方、60歳以上、比企地区在住者は100円割引、障碍のある方は半額 【交通】電車でお越しの場合池袋駅より東武東上線急行で約1時間(東松山駅・森林公園駅・つきのわ駅) 森林公園駅南口より(約3.5km) タクシー約12分・徒歩約50分 東松山駅東口より(日祝除く)4番乗り場より市内循環バス「唐子コース」(日祝運休)約15分「丸木美術館東」で下車し、徒歩約15分(バス時刻表) 8:45、10:10、11:10、12:10、14:30、15:35 つきのわ駅より(約2.5km) 徒歩約30分

表: 1. ひとがゆく 8 2022年

裏: 2. つるされしカラス / 1981年 3. 潜水艦の闘い / 2000年

4. ベケを背負った人がゆく / 1997年 5. 黒い水 / 2011年